

株式会社アグリ総研の基盤確立事業実施計画の概要

令和6年12月認定
(令和7年6月変更)

- 化学農薬の代替となる国産の天敵農薬を普及拡大し、化学農薬の使用低減に寄与。
- 天敵農薬の生産施設の増設、公設試等と連携した導入実証、天敵農薬の利用法の説明会などを行い、普及拡大に取り組む。

【主な事業内容】

化学農薬の代替となる国産の天敵農薬の普及拡大により、化学農薬の使用低減に寄与するため、

- ・ 天敵農薬を生産する施設（環境制御機能付きのコンテナハウス）を増設し、生産体制を強化する
- ・ 公設試等と連携して導入実証を行い、地域ごとの作型や作物に合わせた天敵導入方法を構築し、天敵の効果的な利用法の説明会を実施する
- ・ 日本国内に生息する在来種天敵の探索・開発・商品化を進め、新規の天敵農薬の登録を行う

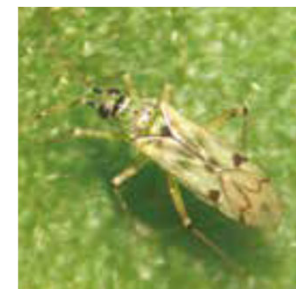
天敵農薬の例



ククメリスカブリダニ
(アザミウマ類等の天敵)



スワルスキーカブリダニ
(アザミウマ類・
コナジラミ類等の天敵)



タバコカスミカメ
(アザミウマ類・
コナジラミ類等の天敵)

【主たる事業所の所在地】

茨城県稲敷市

【計画の実施期間】

令和6年12月 ～ 令和12年1月

【活用する支援措置】

施設整備へのみどり戦略交付金※の活用

※みどりの食料システム戦略推進交付金（R6当初）のうち環境負荷低減の取組を支える基盤強化対策



天敵農薬の生産施設

【問い合わせ先】株式会社アグリ総研（029-834-5455）